



鶴工の誇りを胸に未来へはばたけ！

3月3日、3年間の思い出を胸に卒業生が巣立っていきました。私は1年間一緒に過ごしましたが、生徒からはたくさんの元気をもらったかけがえない時間でした。卒業証書授与式は、寂しくもあり、これからの活躍にワクワクする気持ちを噛み締めていました。すぐに社会に出る生徒、進学する生徒、故郷を離れ遠い地でチャレンジする生徒、全ての生徒にエールを送ります。“No Challenge, No Life”失敗を恐れずに挑戦して下さい。そして、前生徒会長山崎彪真さんの答辞は涙が出るほど感動しました。家族への感謝、恩師への感謝、そして仲間への感謝、心優しい君たちならどこへ行っても愛される。卒業おめでとう！



将来のありたい姿を考える

3月24日にR6年度修了式を行いました。あつと言う間の3学期でしたが、生徒たちは皆充実した表情をしていました。4月からは、それぞれ新しい学年が始まり忙しくなります。この春休みに将来のありたい姿を考え、しっかりと目標を定めて欲しいと願います。進学か就職か、どんな職業に就きたいか等、周りの先生や家庭での会話の量が、自分が輝ける進路につながるのだと思います。私も経験談を含め、皆さんとたくさん会話をします！



全力投影の最終ステージに幕

3月7日は、クラスマッチで3学期行事を締め括りました。今回は初めてクラスドームで実施しました。バレーボール、バドミントン、オセロで競い合いました。大きな怪我や事故もなく終わりましたが、全体的にはもう少しクラスが結束し、熱量の上がる大会にする工夫は必要だと感じました。ドーム開催により、今後は天候に左右されない学校行事の実現を模索していきます。但し、行き帰りの自転車ではヒヤリハットがあったので、徹底した生活指導も継続していかねばなりません。



お世話になった先生へ。感謝を込めて

3月28日に離任式を行いました。今年度は、23名の教職員が退職・転任します。卒業生を交え、お世話になった先生方との別れを惜しみました。一人ひとりの挨拶は、様々な思い出と生徒への期待に触れ、鶴工愛に溢れる心温まるものでした。全ては生徒の成長の為、汗をかって頂いた先生方には感謝しかありません。健康第一で、新天地での活躍を祈念しています。在校生は、新年度25名の新たな教職員との出会いが待っています。そして、272名の新入生も迎えて、新しいチーム鶴工を築いて行くことになります。この一期一会を大切に、今後の成長につながる経験をたくさん積み重ねて行って欲しいです。